

官民協働まちづくり実践講座



京都大学

設置期間 2014年4月～2023年3月

寄附者 光亜興産株式会社

「地域の課題解決・地域価値の維持向上・地域活性化方策の立案」



教員

教授	松井啓之	特定教授	要藤正任
客員教授	吉田恭	客員教授	御手洗潤
客員准教授	鎌田秀一	客員准教授	堤洋介

目的

人口減少が進みマネジメント時代を迎えた我が国の都市において、地域の課題の解決、地域力や地域の価値の維持向上、地域の活性化のため官民が連携して取り組む方策について、研究・調査、教育及び普及啓発発信を行う。

講義

まちづくりとまち経営（経営管理大学院・公共政策大学院）担当講師及び実務家講師による講義及びまちづくりの現場のフィールドワークを行う。

研究会

官民連携まちづくり研究会

地域における良好な環境や地域の価値を向上させるための民による主体的な取り組みである「エリアマネジメント」について研究するため、産官学の専門家により構成された研究会。エリアマネジメントの展開や今後の発展の可能性と課題を明らかにし、我が国都市の持続可能な発展に貢献することを目的とする。

官民連携まちづくり研究会報告（2015.7）

エリアマネジメントの今後のあり方についての提言を中心として、アンケートによる現状分析、統計的手法を用いた効果分析、取るべき具体的政策等で構成。エリアマネジメントの現状と今後の深化・普及に向けた総合的な内容。

シンポジウム

都市マネジメント時代の「民」が担う「公」のあり方

— エリアマネジメントの発展に向けて —（2014.11.12）約 300 名参加

全国エリアマネジメントリレーシンポジウム

・ 第1回エリアマネジメントシンポジウム 2015 in 札幌（2015.9.10）約 160 名参加

・ 第2回エリアマネジメントシンポジウム 2015 in 仙台 — 街を、育てる、カー（2015.12.15）約 200 名参加

・ 第3回エリアマネジメントシンポジウム 2016 in 名古屋 — ネットワークのカー（2016.4.20）約 255 名参加

・ 第4回エリアマネジメントシンポジウム 2016 in 東京（2016.7.11）約 530 名参加

・ 第5回エリアマネジメントシンポジウム 2016 in 福岡 — 九州からの発信 —（2016.11.18）約 300 名参加

・ 第6回エリアマネジメントシンポジウム 2017 in 関西（2017.1.23 - 24）約 630 名参加

・ 第7回エリアマネジメントシンポジウム 2017 in Tokyo（2017.9.6）約 380 名参加

・ 第8回エリアマネジメントシンポジウム 2018 in 広島（2018.5.8）約 610 名参加

・ 第9回エリアマネジメントシンポジウム 2018 in 東京（2018.6.5）約 370 名参加

・ 第10回エリアマネジメントシンポジウム 2018 in 渋谷（2018.9.27）約 356 名参加

・ 第11回エリアマネジメントシンポジウム 2018 in Osaka（2018.11.6）約 280 名参加

・ 第12回エリアマネジメントシンポジウム Knowledge Sharing Forum（2019.5.13）約 240 名参加

・ 第13回エリアマネジメントシンポジウム 2019 in 大阪（2019.9.3）約 270 名参加